

昭和60年6月選定



名水所在地／東伯郡三朝町大字三徳

歴史の水 三徳山「垢離取川」

三徳山は、今から約1,300年前の慶雲3年(706)に修験道の開祖である、役行者(えんのぎょうじゃ)により開山された修験の山である。

また、鳥取県唯一の国宝建造物『投入堂』をはじめとして、重要文化財指定の文殊堂、地藏堂、納経堂など多数の文化財を有し、国の名勝及び史跡に指定されているほか、全国森林浴の森100選にも選ばれている。三徳山の垢離取川はこれら周辺の雨水を集めて流れる由緒ある谷川である。

上流は、不動明王を祀る「不動滝」(落差約10m)がありこの滝は荘厳な行場とし

て心身の鍛練を行っていたと言われている。

厳格な山岳仏教の修験場である三徳山での修業においては、入峯修行する者は、この川・滝で心身の汚れを浄めてから修行したとされ、参拝者においてもこの水で身を清めて入山した「身清めの滝」とも伝えられている。

平成4年度には、幅員1.0～1.5m、延長140mの遊歩道が整備され、滝の近くまで散策が可能となった。

※遊歩道の法面の崩落により現在通行禁止となっている。(平成29年10月現在)

アクセス

- JR山陰本線「倉吉駅」下車→路線バス「三徳山」又は「吉原」行に乗車し、「三徳山参道入口バス停」下車→徒歩5分
- 三朝温泉から鳥取・鹿野方面へ車で約15分
- 駐車場あり(約50台)

問い合わせ

三朝町 教育委員会教育総務課

郵便番号: 682-0195

住所: 東伯郡三朝町大瀬999-2

電話番号: 0858-43-1111(代)



名水所在地／東伯郡琴浦町高岡（大熊地区）



昭和60年6月選定

後醍醐天皇にまつわる高岡の天皇水

天皇水は、三方を石垣で囲まれた幅、奥行きとも1mの泉で、澄んだ水が地底から湧き出ている。泉の中央には高さ70cmの細長い石が鎮座、御神体として大切に奉られている。

元弘3年後醍醐天皇によって発見されたと言い伝えられている。

『後醍醐天皇は、隠岐から脱出して御来屋に上陸され、名和の豪族名和長年が後醍醐天皇をお迎えして船上山に仮の御所を定められた。このため、隠岐の判官佐々木清高らは約三千人の軍勢で船上山を攻めたが、名和軍はわずか百人ばかりで奮戦、合戦の末、勝利をおさめた。後醍醐天皇は船上山（標高615m）を下り京都に遷幸された。後醍醐天皇が船上山をおくだりになって大熊集落にさしかかれると、にわかに

咽が渴いてきたが、辺りに水がない。そこでそばの大岩を指差され「この岩を起こせば水が湧いて出る」とおおせになった。村人が力をこめて岩を起こすと清水がこんこんと湧いて出た。この清水を天皇水と呼ぶようになった』

この時、大岩を起こしたと伝えられている子孫が天皇水の前に住んでおり、同家には天皇から贈られた茶釜が家宝として大切に保存されている。

地区には後醍醐天皇と「高力」姓にまつわるいわれも残っている。大岩を起こした村人の力に感心された天皇が力持ちを意味する「強力」を姓として名乗ることを許されたのだと言う。村人は「強力」は余りにも恐れ多いとして、「高力」姓を名乗ることにしたと言う。

アクセス

- 山陰道琴浦船上山ICより県道289号線を船上山方面へ。大熊神社付近。琴浦船上山ICより約15分
- 駐車場なし

問い合わせ

琴浦町観光協会

電話番号：0858-55-7811

琴浦町 商工観光課

郵便番号：689-2392

住所：東伯郡琴浦町徳万591番地2

電話番号：0858-52-1713

F A X:0858-52-1714





昭和60年6月選定

名水所在地／西伯郡大山町赤松1700番地85先

女蛇神が住むという伝説の池

赤松の池は大山町の南西部に位置する鍋山麓の赤松集落にあり、周囲4kmに及ぶ池である。

御祭神として豊玉姫命を祭った赤松神社があり、雨ごいや心願成就の神様として地元はもとより、広島、岡山方面からも参拝者が多い。

日照りに雨を降らせる霊験あらたかな水と信じられ、御神酒を池にお供えて、代わりに池の水をいただいて村の水田に持ち帰れば雨が降ると言われ、参拝祈願者が今も絶えない。

また、この池にまつわる伝説もある。「雲州松平侯十八万石の家老で、松江市に住む松浦頼母は子がなく、家系の断絶を憂い困ったあげく、伯耆の国赤松池大明神の霊験あらたかであることを聞き、水ごりをとって月参りをし、子供をさずかるよう祈願していた。すると、夫人が身ごもり、月満ちて容貌美麗な女の子が生まれた。……しかしながら、それは赤松の池に住む大蛇が娘に姿を変えたものだった。」

アクセス

- JR「大山口駅」下車→路線バス佐摩大山線「大山寺」下車乗換え、観光道経由大山線「赤松」下車徒歩10分
- 駐車場あり

問い合わせ

大山町 住民課

郵便番号: 689-3211

住所: 西伯郡大山町御来屋328番地

電話番号: 0859-54-5210

メールアドレス: juumin@town.daisen.lg.jp



17 清水井

しみずい



平成25年8月選定

名水所在地／西伯郡南部町清水川

「大国主命」蘇生のために使われた水が湧く泉

清水井は手間要害山のふもと、南部町清水川集落地内にある神話の泉である。

古事記によれば、因幡の国の八上姫が結婚相手に大国主命を選んだことから、大国主命は八十神と呼ばれる兄神達の恨みを買い、兄神達は大国主命を殺そうとした。大国主命が伯耆の国の手間山にさしかかった時、兄神たちは大国主命を騙し、猪に似た真赤な焼石を転がし大国主命にこれを取らせ、落命させた。

大国主命の死を悼んだ母の刺国若比売(さしくにわかひめ)は泣き泣き天に上り、神産巢日之命(かみむすびのみこと)に訴え、キサガイ比売(赤貝)とウムギ比売(蛤)を遣わされ、その貝殻を削った粉を清水で母乳のように練って塗ったところ大国主命は蘇生した。

この清水こそが、手間要害山の麓、清水川地内にある清水井であると言われている。清水井は、今でもこんこんと水が湧き続けている、歴史ある湧水である。地元の人たちにも大変尊ばれている。

アクセス

- 赤猪岩神社より徒歩30分(古道散策)
- 路線バス上長田線・大木屋線・東長田線「つくし保育園前」下車→徒歩15分
- 南部町ふれあいバス「清水川」下車→徒歩2分
- JR「米子駅」から車で20分
- 駐車場あり(10台程度)

問い合わせ

南部町 未来を創る課

郵便番号:683-0351

住所:西伯郡南部町法勝寺377-1

電話番号:0859-66-3113





平成25年8月選定

名水所在地／日野郡日南町上萩山地区内

すさのおのみこと 須佐之男命が舞う神話の山から湧き出す水

船通山は、比婆道後帝釈(ひばどうごたいしゃく)国定公園に含まれる日南町と奥出雲町(島根県)の県境に位置する標高1,142mの山で、出雲の国風土記には「鳥髪ノ峰」として紹介されている。そして、出雲神話では、須佐之男命(すさのおのみこと)が、この山に棲む八岐大蛇(やまたのおろち)を退治し、天叢雲剣(あめのむらくものつるぎ)を得たと伝えている。

古代舟が横たわるようになだらかな姿をしたそんな船通山には、一般と健脚の2つの登山コースがあり、健脚コースを登山口から20分位登ったところにある

天狗岩付近(5合目付近)で、この「金明水」を口にすることができる。

「金明水」の硬度は5.0という超軟水。毎年7月28日に開催されている「船通山記念碑祭・宣揚祭」で、地元上萩山地区のみなさんが振舞ってくださる「金明水」で点てた極上の冷水抹茶は、極上の清涼剤である。

また、頂上近くの斜面には、樹高5.4m、主幹の周囲3.9m、枝張りの全周77.5m、樹齢約1,000年と推定される天然記念物「船通山のイチイ」が自生しており、壮観な景観を見せている。

アクセス

- JR伯備線「生山駅」下車→町営バス多里線「川本橋」下車→徒歩2時間
- 自家用車利用の場合：国道183号から県道15号へ、船通山林道を通り、登山道入口の駐車場から徒歩30分
- 駐車場あり(20台駐車可)

問い合わせ

日南町 環境エネルギー課

郵便番号：689-5292

住所：日野郡日南町霞800番地

電話番号：0859-82-1111

